

【医薬品名】塩酸セレギリン

【措置内容】以下のように使用上の注意を改めること。

[副作用]の「重大な副作用」の項に

「悪性症候群：本剤の急激な減量又は中止により、高熱、意識障害、高度の筋硬直、不随意運動、血清CK(CPK)上昇等があらわれることがある。このような場合には、再投与後、漸減するとともに、体冷却、水分補給等の適切な処置を行うこと。なお、投与継続中に同様の症状があらわれることがある。」

低血糖：低血糖があらわれることがあるので、低血糖症状（意識障害、昏睡等）があらわれた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。」

胃潰瘍：胃潰瘍があらわれることがあるので、このような場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。」

を追記する。

参考 企業報告